

# 結核は過去の病気ではありません

9月24日～30日は結核予防週間

東京都では、新たな結核患者数は減少傾向にあるものの、現在でも年に約2000人もの方が結核を発症し、治療を受けています。

特に高齢者の割合は高く、平成31年3月、高齢者施設で1人の結核患者から感染が広がり、発病者が10人、感染者が36人確認された事例がありました。都内では、20～30代の患者も全国に比べて多く、若い人も注意が必要です。

## 結核とは

患者のせき・くしゃみに含まれる結核菌を吸い込むことで感染する病気です。初期症状はせき・たん、発熱等で、風邪に似ています。特に高齢者は症状がはっきりとは現れにくく、食欲低下や体重減少が起きることもあります。



## 治療方法

結核治療薬を6か月～1年程度内服することで治ります。発病しても「たん」に結核菌がいなければ、通院治療が可能です。

進行し、「たん」の中に結核菌が含まれるようになると、入院治療が必要です。

## 早期発見が重要です

結核は、胸部レントゲン検査で発病の有無を調べることができます。年に1回、健康診断を受けましょう。せき等の症状が2週間以上続くときには、早めに医療機関を受診しましょう。

相談・問合せ 保健予防課感染症予防係 (区役所北庁舎1階) ☎内線430

## 正しい知識で対処しましょう

# アタマジラミ

アタマジラミは頭髪に寄生するシラミで、頭皮を刺して吸血し、かゆみをもたらしますが、ほかの病気をうつすことはありません。主に頭同士の間接接触やブラシ・タオル等の共用が原因でうつります。

## 生態

成虫は体長2～4mm、黒灰色をしていて頭髪の中を素早く動き回ります。

卵は白色で長さ約0.5mm、髪の毛に産み付けられると、約1週間で幼虫になり、約3週間で成虫になります。

成虫の寿命は約1か月で、約300個産卵します。幼虫、成虫ともに吸血しますが、吸血できないと2～3日で死にます。(写真提供・国立感染症研究所)



アタマジラミの卵の抜け殻  
卵の抜け殻の有無でアタマジラミの生息を確認します

## 確認

卵はフケの一種であるヘアークラストや皮脂と似ています。判断に困った場合は、髪の毛を紙等にはり付けて、生活衛生課に持参してください。

## 駆除方法

アタマジラミや卵を発見した場合は、次の方法を参考に駆除しましょう。

### ▶すきぐしで取り除く

洗髪時に「すきぐし」を使って卵を取り除きます。リンスをしたときにすくと効果的です。

### ▶殺虫剤入りシャンプーを使う

市販の殺虫剤入りシャンプーを使用します。成虫には効きますが、卵には効果がないので、1週間以上続ける必要があります。

### ▶髪の毛を切る

髪の毛を短く切ることが有効です。



▲すきぐし(生活衛生課で貸し出しています)

## 発見した場合の注意点

同居している家族にうつることがあります。枕カバー・シーツ・衣類は分け、毎日洗濯することが大切です。また、部屋も普段より念入りに掃除をしてください。タオルの共用もやめましょう。

毎日念入りに頭を洗うことでもアタマジラミを防ぐことができますが、かゆみが発生した場合は皮膚科を受診しましょう。

相談・問合せ 生活衛生課環境衛生係(区役所北庁舎1階) ☎内線426

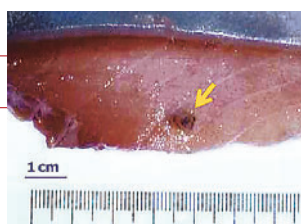
# アニサキスによる食中毒に注意しましょう

平成30年に東京都内で発生したアニサキスによる食中毒の件数は77件(患者数78人)で、病因物質別の件数では第1位でした。

令和元年は、8月31日現在で36件(患者数38人)で、昨年に引き続き、多く発生しています。

## アニサキスとは

アニサキスは寄生虫の一種です。その幼虫は白色で、長さ2～3cm、太さ0.5～1mm程度で、サバ・サンマ・アジ・イワシ・ヒラメ・サケ・カツオ・イカ等の海産魚介類に寄生しています。



(写真提供・公益財団法人目黒寄生虫館・小川和夫館長)

## アニサキスによる食中毒の症状

- 急性胃アニサキス症(食後数時間～十数時間後)  
みぞおちの激しい痛みや吐き気、おう吐
- 急性腸アニサキス症(食後十数時間後～数日後)  
激しい下腹部痛や腹膜炎症状

## 予防のポイント

- 新鮮な魚を購入しましょう。アニサキスは魚の鮮度が落ちると、内臓から筋肉に移行するので、魚が新鮮なうちに、できるだけ早く内臓を取り除いてください。また、内臓は生で食べてはいけません
- 生で魚を食べる場合、よく見てアニサキスがないことを確認してください
- 十分な冷凍(-20℃で24時間以上)や、加熱調理(中心温度60℃で1分以上)でアニサキスは死にます
- 一般的な料理で使う程度の酢・しょうゆ・塩・わさび等では、アニサキスは死にません。特にシメサバ(冷凍処理されていないもの)によるアニサキス症が多く報告されています

問合せ 生活衛生課食品衛生係 ☎内線428